

令和6年度 事後評価シート

施策	34公衆衛生の向上と消費者の安全確保
K G I	①人口10万人当たりの食中毒患者数(令和4年から8年までの5年間県平均値) 【基準値】19.3人（H27年からR元年までの5年間平均） 【目標値】全国平均値

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		34_03	食にまつわる健康被害防止				担当部局		保健福祉部		
							施策KGI		①		
K G I		人口10万人当たりの食中毒の発生件数									
		KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0.79 件	目標値	0.85 件	目標値	件	目標値	件
		基準値	0.75 件	実績値	0.509 件	実績値	0.898 件	実績値	件	実績値	件
				達成率	155.21 %	達成率	94.7 %	達成率	%	達成率	%
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価		成果進捗 評価			
6 年 度	要因分析 【必須】	食中毒発生件数は新型コロナウイルス感染症対策の影響により減少傾向にあったが、2023年5月に感染症法上の位置づけが5類に引き下げられ、各種イベント等の社会活動が回復したことやノロウイルス食中毒の発生要因の一つである感染性胃腸炎が流行したこと等により発生件数が増加したと考えられる。									
	見直し方向性 【必須】	社会活動の回復や近年の気温上昇等、食中毒発生リスクが高まっている現状を踏まえ、行楽シーズンや各種イベントなど食品衛生上の注意が一層求められる機会に呼応した集中的かつ効果的な食中毒予防の啓発や営業施設の監視指導を引き続き徹底する。									